

取扱説明書

ね ぎ ア ジ ャ ス タ ー

型式 INP-4BF
 INP-4BFW



正しく安全に効率よく作業をしていただくために
ぜひ心がけていただきたいことがらを記載しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。
誤った使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も、必ず製品のそばに保管し、必要時には内容をご確認ください。

はじめに

- この取扱説明書は、製品の使用方法および取扱い上の注意事項について記載しております。ご使用前には必ずこの説明書を熟知するまでお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
- お読みになった後も必ず本製品のそばに保管し、その都度内容を確認してください。また紛失・損傷した場合も、速やかにご購入いただく様をお願いします。
- 本製品を貸与または譲渡する場合、取扱い方法をよく説明し、この説明書を添えてお渡してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、変更を行うことがあります。その際は、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しないことがありますので、ご了承ください。
- ご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買い上げまたはお近くの特約店・販売店にご相談ください。

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので必ずお守りください。



危険

守らない場合、死亡事故や重大な傷害が生じる危険が極めて大きいことを示します。



警告

守らない場合、死亡事故や重大な傷害が生じる危険が存在することを示します。



注意

守らない場合、傷害または製品の破損に至る可能性があることを示します。

もくじ

○安全に作業するために……………	2
○サービスと保証について……………	2
○諸元表……………	3
○各部の名称……………	3
○お使いになる前に……………	4
○作業に関する注意事項……………	5
○故障と対策……………	6, 7
○構造図……………	8
「保証書」「安全説明確認カード」……………	差込

安全に作業するためにこれだけは守りましょう！

⚠ 危険

- この製品はねぎ皮むき専用です。
- 本製品を貸与または譲渡する場合、取扱い方法をよく説明しこの説明書を添えてお渡してください。
- はじめて本製品を使用する方は使用方法を販売店などからよく教わるなどし、使用方法を十分習得してからご使用ください。
- ねぎ皮むき作業時は、必ず「耳せん」を着用してください。

⚠ 警告

- 本製品の改造などは行わないでください。また、部品は必ず純正部品をご使用ください。
- 本製品の設置場所温度は5℃～50℃の環境で使用してください。
- 次のような人は使用をしないでください。
 - 過労・病気・薬物の影響・酒気帯び・その他の理由により正常な運転ができない人。
 - 18才未満の若年者や妊娠している人。

また作業中に体調が悪くなった場合はすぐに作業を中止してください。

サービスと保証について

- 保証書は保証修理を受けられる際に必要となりますので、大切に保管してください。
- アフターサービスについて

機械の調子が悪い時はP6,7の「故障と対策」に従って点検・整備してください。

それでも直らない場合はお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

<連絡していただきたい内容>

- 型式名と機体番号
 - 作業の内容
 - 使用時間
 - 不具合の内容をくわしく
- 補修部品の供給年限について
- この製品の補修部品の供給年限(期間)は製造打ち切り後約8年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期をご相談させていただく場合もあります。
- また供給年限を経過した部品についても、ご希望の場合は納期・価格についてご相談させていただきます。

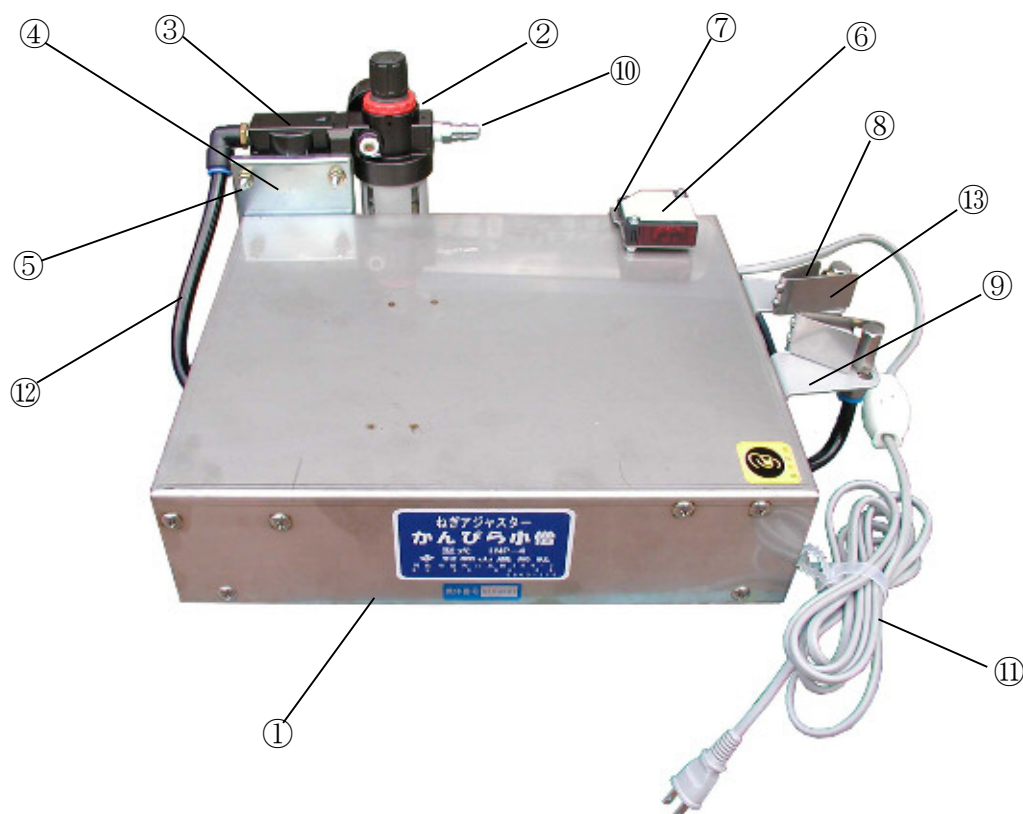


諸 元 表

名 称		ねぎアジャスター	
型 式		INP-4BF	INP-4BFW
機 体 寸 法	全長	420 (mm)	
	全幅	360 (mm)	
	全高	210 (mm)	
機 体 重 量		6.4 (kg)	
エアーノズル		φ2.0(4本)	φ2.5(4本)
使用コンプレッサー		100V コンプレッサー 吐出量 160ℓ/分(60Hz)推奨	3馬力コンプレッサー
処 理 能 力		5本/分	10本/分

各部の名称

- ①本体
- ②フィルターレギュレーター
- ③ミストフィルター
- ④フィルター止板
- ⑤Uボルト
- ⑥光電センサー
- ⑦光電センサー止板
- ⑧エアーノズル
- ⑨ノズル止板
- ⑩ホースジョイント
- ⑪電源コード
- ⑫エアーホース
- ⑬ノズルカバー板



お使いになる前に

●エアーフィルター、光電センサーの取付位置

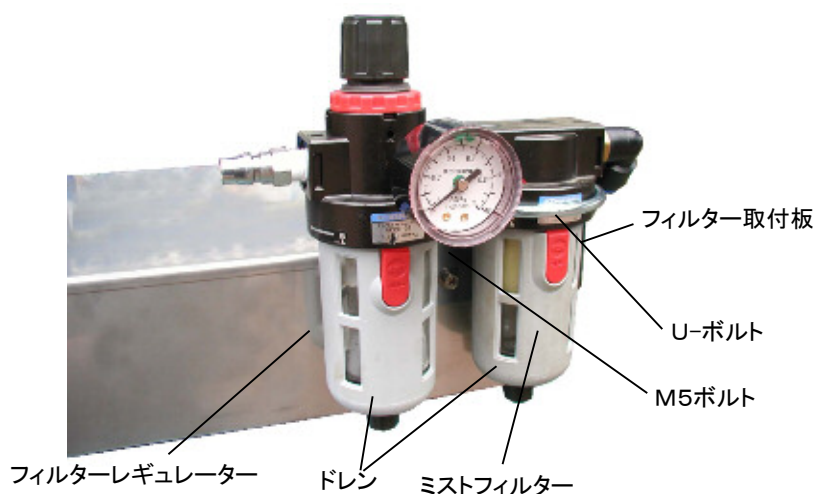
この機械はエアーフィルター、光電センサーが右勝手、左勝手に取り付けができます。

エアーフィルター

出荷時はノズル方向より見て右側に取り付けています。

取り付け位置変更方法

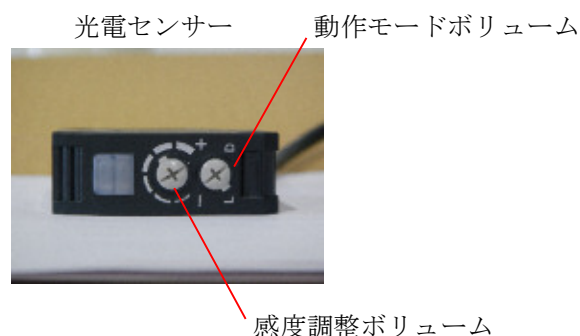
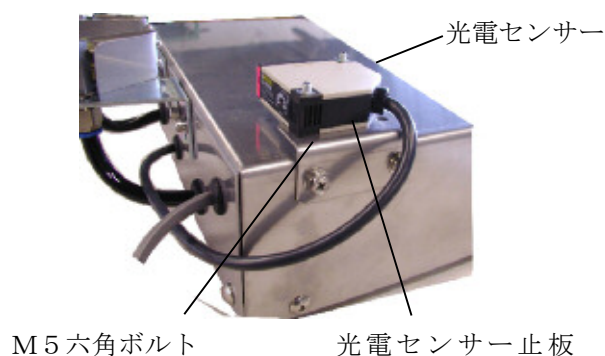
- ① UボルトのM6ナットをゆるめて、ミストフィルターをずらし、フィルター取付板を止めているM5六角ボルト2本を取り外してください。
- ② 本体反対側のM5トラスネジを取り外し、取り外しの逆手順で組み付けてください。



光電センサー

出荷時はノズル方向より見て右側に取り付けています。

- ① 光電センサー取付板のM5六角ボルト2本を取り外してください。
- ② 光電センサーを上下逆になるように光電センサー止板に組み付けてください。
- ③ 本体反対側のM5トラスネジを取り外し、取り外しの逆手順で組み付けてください。



光電センサーのボリューム調整

1) 感度調整ボリューム

光電センサーの感度調節は組立時に行なっていますが、使用場所の明るさ等が変わることがありますのでその時には感度調整ボリュームで調整してください。

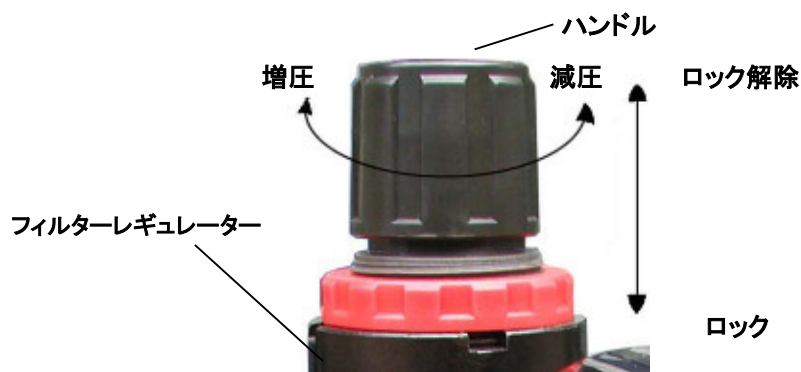
+ 側に回すほど感度が敏感になります。(あまり感度が敏感過ぎるとエアーが止まらなくなります)

2) 動作モードボリューム

L側にて使用してください。

●長ねぎ皮むき作業

1. エアーフィルターのホースジョイントにエアーホースを接続してください。
2. ねぎの皮むき部がむき易い様に手でエアーを当てる部分の葉を開いてください。
3. 皮むき位置にノズルの先が来る位置で光電センサーを動作させ、すばやく手前側に引いてください。
(ねぎ皮が取れる速度)
4. エアー圧の調整方法（フィルターレギュレーターの操作）
詳しくは同封の取扱説明書をご参照ください。



- 1) 調圧はハンドルを確実に引き出した状態で行ってください。
- 2) 右回転：増圧
左回転：減圧
- 3) 調圧後は、ハンドルを本体側に押し込んでロックしてください。

⚠ 注意 ねぎの皮がきれいにむけるまで長くエアーを出し続けるとエアー圧が減少し皮むきの能力が低下します。
根が付いていると皮は最後までむけないので手で取り除いてください。
コンプレッサーの容量が小さい場合（吐出量100リットル/分以下）
ノズル数を少なくして使用してください。
ノズルを取り外した穴には短いM6ボルトを取り付けると栓が出来ます。
わかりにくい場合は販売店にご相談ください。

作業に関する注意事項

- 皮むき作業をするときは必ず「**耳せんを着用**」してください。
- 皮むき作業前は必ずエアーフィルターとミストフィルターのドレンツマミ回して水抜きをしてください。操作方法はそれぞれ同封の取扱説明書をご参照ください。

故障と対策

不具合症状	原因	対策
ノズルからエアーが出ない	1) 電源が入っていない。 2) 電源コードの断線、スイッチの不良 3) 一次側エアーがきていない。 4) 光電センサーが正常に作動していない。 5) 電磁弁が正常に作動していない。 6) フィルターレギュレーターが詰まっている。 7) ミストフィルターが詰まっている。 8) エアーノズルが詰まっている。	1) 電源を入れてください。 2) 電源コード、スイッチを修理もしくは交換してください。 3) コンプレッサー圧力及びエアー閉止弁の開閉を確認してください。 コンプレッサー圧力がない場合は圧力が上がる様にコンプレッサーを操作してください。 エアー閉止弁が閉になっているときは開にしてください。 4) 光電センサーの検知部分が汚れている時は布で拭き取ってください。 センサーに入電しない、もしくは入電していても検知しない場合はセンサーの交換。 5) 電磁弁を交換してください。 6) ドレン抜き、清掃を行ってください。手順、注意事項は別紙取扱説明書をご参照ください。 7) ドレン抜き、清掃を行ってください。 改善しない場合はエレメントを交換してください。手順、注意事項は別紙取扱説明書をご参照ください。 8) ノズルを洗浄、清掃してください。
ノズルのエアー圧力が上がらない。	1) フィルターレギュレーターが詰まっている。 2) ミストフィルターが詰まっている。	1) ドレン抜き、清掃を行ってください。手順、注意事項は別紙取扱説明書をご参照ください。 2) ドレン抜き、清掃を行ってください。 改善しない場合はエレメントを交換してください。手順、注意事項は別紙取扱説明書をご参照ください。

ノズルのエア圧力が上がらない。	3) エアーノズルが詰まっている。 4) フィルターレギュレーターの設定圧力が低い。	3) ノズルを洗浄、清掃してください。 4) 圧力を調整してください。手順、注意事項は別紙取扱説明書をご参照ください。
ノズルからエアーが止まらない。	1) 電磁弁が正常に作動していない。 2) 光電センサーが正常に作動していない。	1) 電磁弁を交換してください。 2) 光電センサーの検知部分が汚れている時は布で拭き取ってください。 センサーに入電しない、もしくは入電していても検知しない場合はセンサーの交換。

警告

- 対策の改善作業時には必ず電源及びエアー源を遮断して安全に十分注意の上行ってください。
- 原因の特定及び対策の改善作業が困難な場合には販売店にご相談ください。



本社営業所 岡山市中区雄町字八反田 394-3 (086) 279-6100
北海道(営) 旭川市工業団地 5 条 3 丁目 3 番 1 号 (0166) 36-5115
東北(営) 仙台市宮城野区萩野町 4 丁目 2-44 (022) 232-5609
関東(営) 伊勢崎市粕川町 1 6 1 6 (0270) 21-8127
九州(営) 熊本市東区健軍 3 丁目 45-13 (096) 368-7407
本社工場 岡山市中区雄町字八反田 394-3 (086) 279-0313

お客様メモ

購入日	平成	年	月	日
購入店名				